

## 和歌山市長選挙 「尾花 正啓」氏初当選！！



▲和歌山市長選挙当選 尾花正啓氏

	氏名	獲得数
当選	尾花 正啓	44,723 票
	遠藤富士雄	21,450 票
	浜田 真輔	9,534 票
	中津 孝司	8,630 票
	芝本 和己	6,668 票
	小早川正和	1,627 票

和歌山市長選挙が8月10日に投開票され、連合和歌山が推薦する尾花氏が、ほかの5人を抑えて初めての当選を果たしました。尾花氏(61歳)は大学卒業後、和歌山県庁に入り、部長などを務め、選挙には今回初めて立候補しました。

今回の和歌山市長選挙は、3期務めた現職が引退を表明したのに伴い新人6人による争いとなりましたが、尾花氏は、国や県と連携して市内中心部の活性化や企業の誘致に力を入れると訴えました。

尾花氏は「和歌山市は人口の減少、少子高齢化、若者の県外への流出、中心部の衰退など、待ったなしの多くの課題を抱えている。スピード感を持って公約を実行し、県や国と一緒に元気づけたい」と述べました。

しかしながら、今回の市長選挙の投票率は、台風11号の影響もあって30.84%と、過去最低だった4年前の市長選挙を5.61ポイント下回り、これまでで最も低い投票率となりました。

今後は、政策制度・要求を尾花市長に対して積極手に提言して参ります。

連合和歌山加盟の組合員の皆様におかれましては、これまでの取り組みについてご協力ありがとうございました。

## 連合和歌山「2015年度政策・制度要求と提言」

2014年8月1日に開催しました連合和歌山第12回執行委員会に提出した和歌山県へ対しての「2015年度 政策・制度要求と提言」(素案)について各産別・地域協議会を通じて御意見等をお寄せ頂いております。

また、下記日程により政策学習会を開催しますのでご参加よろしく申し上げます。

- |       |  |
|-------|--|
| 1. 日時 | 2014年9月4日(木) 18:30～  |
| 2. 場所 | 和歌山県勤労福祉会館「プラザホープ」2F多目的室   |
| 3. 内容 | (1) 主催者挨拶<br>(2) 連合和歌山地方議員団会議代表者挨拶<br>(3) 連合2015年度政策・制度要求と提言について<br>(4) 連合和歌山2015年度政策・制度要求と提言(案)について |

## 2014年度 平和行動を展開中

連合では平和行動を展開しています。6月に沖縄をスタートし、8月の広島と長崎と第二次世界大戦で多大な被害を受けた地域で実施しました。

また、9月には根室でも平和集会を開催します。全国から多くの組合員が参集し、平和への誓いを新たにしています。

名称	日程	参加人数
平和行動 in 沖縄	6月23日(月)～25日(水)	5名
平和行動 in 広島	8月5日(月)～6日(水)	4名
平和行動 in 長崎	8月8日(木)～10日(日)	6名
平和行動 in 根室	9月13日(土)～16日(火)	5名(予定)

沖縄では、「平和オキナワ集会」が開催され、「日米地位協定の抜本的見直しおよび在日米軍基地の整理縮小について」の基調講演のあと平和式典が執り行われました。

戦場跡や住宅街に隣接した米軍基地を見学するピースフィールドワークに参加し、語り部の方から当時の惨状をお聞かせ頂きました。夕方からは小雨まじりの中、県庁前から牧志公園までを800人でデモ行進して国際通りでシュプレヒコールを唱える我々の頭上を、米軍のオスプレイが爆音を響かせながら飛び去って行きました。

広島では、被爆から69年目となる今年も、台風の影響による雨の中で慰霊の日を迎え、世界初の核爆弾被災地である広島から「ノーモア・ヒロシマ」が世界に向けて訴えられました。初日8月5日は午後から広島平和記念公園において「ピース・ウォーク」を開催され、復興を支えてきた被爆路面電車に乗車し、車窓から被爆された建物などについてピースガイド(連合広島の青年・女性の皆様)から説明を交えた勉強会がおこなわれました。夕方からは広島市文化交流会館で開催された「連合2014平和ヒロシマ集会」に参加し、翌日は大雨の中、広島市が主催する平和記念式典に参加しました。

長崎では、「2014平和ナガサキ集会」が開催され、基調講演等が執り行われました。二日目には、平和記念式典の後、ピースウォークが行われ、平和の碑や平和のマントがある平和公園内を見学しました。



▲平和行動in沖縄



▲平和行動in広島



▲平和行動in長崎